

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成16年10月7日(2004.10.7)

【公開番号】特開2000-307987(P2000-307987A)

【公開日】平成12年11月2日(2000.11.2)

【出願番号】特願平11-111808

【国際特許分類第7版】

H 04 N 5/765

H 04 N 5/781

【F I】

H 04 N 5/781 5 1 0 F

H 04 N 5/781 5 1 0 M

H 04 N 5/781 5 1 0 J

【手続補正書】

【提出日】平成15年9月22日(2003.9.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

A V 信号および前記 A V 信号の管理情報をディスク状の記録媒体に記録または再生する映像音声記録再生手段と、管理情報を格納するデータ格納手段と、前記映像音声記録再生手段に電力を供給する第1の電源と、前記データ格納手段に電力を供給する第2の電源とを備え、前記映像音声記録再生手段で A V 信号を記録中に前記第1の電源からの電力供給が断たれた場合に、前記第2の電源を用いて前記管理情報の生成に必要な情報を前記データ格納手段に書き込むように構成することを特徴とする映像音声記録再生装置。

【請求項2】

A V 信号および前記 A V 信号の管理情報をディスク状の記録媒体に記録または再生する映像音声記録再生手段と、前記映像音声記録再生手段に電力を供給する第1の電源と、前記映像音声記録再生手段に電力を供給する第1の電源とは異なる第2の電源とを備え、前記映像音声記録再生手段で前記 A V 信号を記録中に前記第1の電源からの電力供給が断たれた場合には、前記 A V 信号の記録を停止し、前記第2の電源を用いて前記映像音声記録再生手段が前記記録を停止した A V 信号の管理情報の生成に必要な情報を前記記録媒体に記録するように構成することを特徴とする映像音声記録再生装置。

【請求項3】

前記 A V 信号の管理情報の生成に必要な情報を、前記記録を停止した A V 信号の記録領域から最も近い領域に記録することを特徴とする請求項2記載の映像音声記録再生装置。

【請求項4】

前記管理情報の生成に必要な情報がデータサイズまたはエントリであることを特徴とする請求項1から3のいずれか1項に記載の映像音声記録再生装置。

【請求項5】

前記第1の電源からの電力供給再開後に、前記データ格納手段に保持された前記 A V 信号の管理情報の生成に必要な情報に基づいて前記 A V 信号の管理情報を生成し、前記映像音声記録再生手段が前記記録媒体に前記 A V 信号の管理情報を記録することを特徴とする請求項1または2記載の映像音声記録再生装置。

【請求項6】

前記第1の電源からの電力供給再開後に、前記データ格納手段に保持された前記A V信号の管理情報の生成に必要な情報に基づいて前記A V信号の管理情報を生成し、前記映像音声記録再生手段が前記記録媒体の正規の位置に前記A V信号の管理情報を記録することを特徴とする請求項3記載の映像音声記録再生装置。

【請求項7】

前記第1の電源からの電力供給再開後に、前記A V信号の管理情報の生成及び記録を行うか否かを選択できる構成とすることを特徴とする請求項5または6記載の映像音声記録再生装置。

【請求項8】

前記A V信号の管理情報の記録が完了するまでは前記記録媒体を取り出せないように構成することを特徴とする請求項5または6記載の映像音声記録再生装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

【発明が解決しようとする課題】

本発明は、上記した点に鑑みてなされたものであって、その目的とするところは、少ない電力量で管理情報を記録することができる映像音声記録再生装置を提供する事にある。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

【課題を解決するための手段】

本発明は、AV信号およびAV信号の管理情報をディスク状の記録媒体に記録または再生する映像音声記録再生手段と、管理情報を格納するデータ格納手段と、映像音声記録再生手段に電力を供給する第1の電源と、データ格納手段に電力を供給する第2の電源とを備えた映像音声記録再生装置に対し、映像音声記録再生手段でAV信号を記録中に第1の電源からの電力供給が断たれた場合に、第2の電源を用いて管理情報の生成に必要な情報をデータ格納手段に書き込むように構成する。

【手続補正18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

また、本発明では、AV信号およびAV信号の管理情報をディスク状の記録媒体に記録または再生する映像音声記録再生手段と、映像音声記録再生手段に電力を供給する第1の電源と、映像音声記録再生手段に電力を供給する第1の電源とは異なる第2の電源とを備えた映像音声記録再生装置に対し、映像音声記録再生手段でAV信号を記録中に第1の電源からの電力供給が断たれた場合には、AV信号の記録を停止し、第2の電源を用いて映像音声記録再生手段が記録を停止したAV信号の管理情報の生成に必要な情報を記録媒体に記録するように構成する。

【手続補正19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0036

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正22】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0037

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正23】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0038

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正24】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正25】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正26】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正27】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0042

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正28】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正29】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正30】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0045

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正31】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0046

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正32】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0047

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正33】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0048

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正34】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正35】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正36】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正37】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0052

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正38】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0053

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正39】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0054  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

## 【手続補正40】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0055  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

## 【手続補正41】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0056  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

## 【手続補正42】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0057  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

## 【手続補正43】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0058  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

## 【手続補正44】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0059  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

## 【手続補正45】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0060  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

## 【手続補正46】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0061  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

## 【手続補正47】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0062

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正48】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0166

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0166】

【発明の効果】

本発明によれば、少ない電力量で管理情報を記録することができる。

【手続補正49】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0167

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正50】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0168

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正51】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0169

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正52】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0170

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正53】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0171

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正54】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0172

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正55】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0173

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正56】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0174

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正57】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0175

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正58】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0176

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正59】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0177

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正60】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0178

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正61】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0179

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正62】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0180

【補正方法】削除

【補正の内容】